

2012年3月26日

環境・健康にやさしい新世代グラスウール

「Aclear (アクリア)」シリーズに公共・大型建築向け新製品を追加発売

- 「アクリアパーティションウール」
- 「アクリア GPAC (ジーパック) マット」

旭ファイバーグラス株式会社は、高性能グラスウール「Aclear(アクリア)」シリーズに、公共・大型建築向け新製品「アクリアパーティションウール」、「アクリアGPAC(ジーパック)マット」を追加し、4月2日(月)から全国で発売いたします。

「アクリア」は2007年に住宅用断熱材として発売開始以来、優れた断熱性能、健康への配慮に加え、細繊維化により施工時のチクチク感を低減しソフトな手触りを実現するなど、優れた製品特性を備えた新しいグラスウールとして評価をいただいております。

この度、病院・学校はもちろん、オフィスビルやホテル等の公共・大型建築物向けの従来製品「パーティションウール」、「GPAC(ジーパック)マット」に、環境・健康への配慮をより重視されるお客様のご要望にお応えするため、「アクリア」を採用した新製品を発売し、製品のラインアップの充実を図ります。

◆「アクリアパーティションウール」について

■用途

間仕切り壁の吸音、遮音、断熱、耐火

■主な特長

- ・細繊維のため、チクチク感が少なく、快適な作業環境を実現します。
- ・スタッドピッチに合わせたサイズのため、現場での作業性が向上し、廃材もほとんど発生しません。
- ・マシン切りされており、ロール形状のまま容易に切り離しが可能です。



■規格表、設計価格

製品記号	品番	密度 (kg/m ³)	寸法 (mm)			対応スタッドピッチ		入り数	熱抵抗値 m ² /(K·W)	熱伝導率 W/(m·K)	対応規格		不燃認定	設計価格 (円/ケース)
			厚さ	幅	長さ	型	ピッチ							
APW24	00111564	24	50	303	16000	□	303	3ロール(約14m ² 分)	1.4	0.036	JIS A 9521 (F☆☆☆☆)	JIS A 6301	NM-1756	17,100
	00111565		50	455	16000	□	455	2ロール(約14m ² 分)						17,100
APW32	00111568	32	50	455	11000	□	455	2ロール(約10m ² 分)	1.4	0.035			申請中	16,500

■発売時期

2012年4月2日(月)予定

■発売地域

全国

◆「アクリア GPAC(ジーパック)マット」について

■用途

工場、体育館、ビル等の壁充填や天井敷き込みでの断熱、吸音



■主な特長

・スタッド、振止めピッチに合わせたサイズのため、現場での作業性が向上し、廃材もほとんど発生しません。

■規格表、設計価格

製品記号	品番	密度 (kg/m ³)	寸法 (mm)			仕様	入り数	熱抵抗値 m ² /(K·W)	熱伝導率 W/(m·K)	対応規格		不燃認定	設計価格 (円/m ²)
			厚さ	幅	長さ								
AGPM10	00111561	10	100	430	1370	全面 ポリエチレン フィルム包み	24枚(約14m ² 分)	2.0	0.050	JIS A 9521 (F☆☆☆☆)	JIS A 6301	申請中	1,050
AGPM24	00111562	24	50				20枚(約12m ² 分)	1.5				0.034	NM-1578
	00111563		100				10枚(約6m ² 分)	3.0	2,500				

■発売時期

2012年4月2日(月)予定

■発売地域

全国

◆『Aclear (アクリア)』について < www.afgc.co.jp/aclear >

2007年4月に発売を開始した「Aclear(アクリア)」は、「住空間の安心」にかかわる品質にこだわり、シックハウス症候群の原因のひとつといわれるホルムアルデヒドを含まない材料を使用しています。また、細繊維化技術により、一般のグラスウールに比べて繊維系が細く、チクチク感を低減したソフトな手触りを実現しています。さらに、同密度での繊維本数が多いため、厚みあたりの断熱性能が向上しています。



2009年7月には住宅向け製品ラインアップを刷新、2010年4月より会議室・多目的ホール・体育館・ホームシアター等の吸音・断熱用途向け壁内装仕上げ材「アクリアサウンドボード」を追加発売し、「アクリア」シリーズの製品拡充を行い、各方面よりご好評を得ています。

◆『グラスウール』の安全性について

グラスウールは、物質の発がん性評価期間「IARC」(国際がん研究機関)により“グループ3”に分類され、紅茶と同レベルの安全性の高さが認められています。

グループ1	ヒトに対して発がん性がある	アスベスト、ホルムアルデヒド、たばこなど
グループ2A	ヒトに対して発がん性でありうる	ディーゼル排気ガス、紫外線など
グループ2B	ヒトに対して発がん性の可能性がある	ガソリン、ピクルス、コーヒーなど
グループ3	ヒトに対して発がん性に分類されない	グラスウール、ナイロン、紅茶など
グループ4	たぶんヒトに対して発がん性がない	カプロラクタム1品種のみ

IARC モノグラフ VOL.88 より

◆旭ファイバーグラス株式会社について < www.afgc.co.jp >

旭ファイバーグラスは、1956年に創業した、日本初のガラス繊維専門メーカーです。快適性と省エネルギー性に優れる住空間の実現と地球環境保全に貢献する「グラスウール断熱材」から、自動車・電子・電機などの分野で使われる「最先端素材」まで、様々な分野で製品を提供しています。今後も、創業以来培ってきた高い技術力とそれに裏付けられた「素材の力」を活かしつつ、さらに新たな価値を創造し、お客様の満足度を高め、より良い「快適環境作り」のために貢献してまいります。

■一般の方のお問い合わせ先
旭ファイバーグラス カスタマーセンター

TEL 0120-99-6388
営業時間 9:00~12:00/13:00~17:30(平日のみ)